

# 向日市

## ◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせてつくりました
- 1 きれいな緑と水と空を守りました
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしました
- 1 すぐれた教育と文化を育てました
- 1 明るいくらしと福祉のまちはぎをききました

### 昭和61年度決算総額は、165億円に

**清潔で明るい心のふれあう  
市民本位の市政を推進**

昭和六十一年度の一般会計、特別会計の決算が、九月定例市議会にて認定されました。市民の暮らしを守り、住みよい市民生活を築くため、財源を効率的に配分し、決算額は、一般会計、特別会計合わせて、総額百六十五億一千五百六十八万五千円となりました。

#### 一般会計

昭和六十一年度一般会計の決算額は、歳入百二十億一千二百七十七万八千八百九十九円、歳出百一億九千九百九十九万九千八百九十九円、六・〇％の増(前年度比五億七千八百九十九万三千六百八十六万五千円、六・〇％の増)です。

#### 61年度の主な事業

市民の暮らしを守る健康と福祉の向上

- 老人福祉 市内施設の見学や敬老会の開催、敬老記念品の贈呈、老人クラブの育成、ホームヘルパーの育成。
- 児童福祉 保育内容の充実、児童館の整備。
- 障害者福祉 福祉タクシー制度やミニファクスの設置、心身障害者家庭奉仕員派遣事業の実施。
- 障害者福祉 福祉タクシー制度やミニファクスの設置、心身障害者家庭奉仕員派遣事業の実施。

#### 福祉と教育

**文化の香り高い  
まちづくり**

とりわけ、六十一年度は私にとりまして市長三期目の任期しめくくりの年にもあたり、○市民の暮らしを守り健康と福祉の向上○住みよい生活環境の整備○心の豊かさを培う教育・文化の充実の三項目を行政施策の柱として、ふるさとづくりに取り組まれました。



民秋市長

財政環境は、このような社会経済状況の影響を受け、法人市民税の減収、さらには国の行政改革の推進に伴い、国庫補助の負担率が増加したと見込まれ、引き続き、市民の暮らしを守り、健康と福祉の向上、住みよい生活環境の整備、心の豊かさを培う教育・文化の充実の三項目を行政施策の柱として、ふるさとづくりに取り組まれました。

#### 特別会計

**国保会計**  
決算額は、歳入十五億九千八百八十二万四千五百八十二円、歳出十八億八千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**老人保健医療会計**  
決算額は、歳入十七億八千八百八十二万四千五百八十二円、歳出十八億八千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**下水道会計**  
決算額は、歳入十三億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出十四億九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**水道会計**  
決算額は、歳入十億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出十一億九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**農業共済会計**  
決算額は、歳入八億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出九億九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**大字寺戸財産区会計**  
決算額は、歳入五億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出六億九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

**物集女財産区会計**  
決算額は、歳入九千九百九十九万九千九百九十九円、歳出九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増(前年度比一億九千九百九十九万九千九百九十九円、六・〇％の増)です。

#### 住みよい生活 環境の整備

- 健康 保健センターでの健康づくり教室、健康相談などの開催。
- 産業振興 農業経営の改善を図るため生産基盤の整備や農作物育成指導、商工関係では、経営講座の開催、中小企業振興融資制度の充実。
- 道路 森本・上槇野幹線改良事業をはじめとする道路新設改良、生活道路の整備。
- 都市計画 久世北茶屋線の第一工区工事施工。市民ふれあい広場の整備促進。
- 都市計画施設の調査と阪急電鉄京都線の連続立体化にかかる環境アセスメント調査の実施。
- 清掃 じん芥収集車の新規購入。ゴミの収集、し尿処理事業。
- 環境 騒音、振動、大気汚染、水質汚濁などの監視測定。駅前周辺の放置自転車対策、街路灯新設工事。
- 心豊かさを培う教育文化の充実

このため、六十一年度の行財政運営にあたり、心とする総合経済対策の早期樹立が各方面から請われていたところであり、このような苦しい財政状況下でありましたが、

財政環境は、このような社会経済状況の影響を受け、法人市民税の減収、さらには国の行政改革の推進に伴い、国庫補助の負担率が増加したと見込まれ、引き続き、市民の暮らしを守り、健康と福祉の向上、住みよい生活環境の整備、心の豊かさを培う教育・文化の充実の三項目を行政施策の柱として、ふるさとづくりに取り組まれました。

### 向日市民会館開館15周年記念

**「市民能楽の夕べ」**

狂言「蝸牛」茂山 千五郎  
能「井筒」浦田 保利

◆日時 10月17日(土) 午後6時30分～  
◆場所 市民会館ホール  
◆入場料 大人 1,000円・学生 500円

**「芹洋子ファミリーコンサート」**

◆日時 10月10日(祝) 午後2時～  
◆場所 市民会館ホール  
◆入場料 大人 1,500円 当日 1,700円  
小人(中学生以下) 800円 当日 900円

入場券発売所  
市民会館・各地区公民館・山ロタバコ店・かどや・西川時計店  
お問い合わせ…市民会館 932-3166